

資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。交通に関心のある本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

新着書棚から (新しく受け入れた資料の紹介)

『これからの海外都市鉄道』

——計画、建設、運営 (KISS-RAIL 2.0)』

海外鉄道技術協力協会著／ぎょうせい発行／2020年3月／B5判／303ページ／4,000円＋税

KISS-RAIL (Keys to Implement Successfully Sustainable urban Railways) は、アジアの開発途上国における都市鉄道の整備から運営までを分かりやすく解説するテキストとして、2005年に海外鉄道技術協力協会 (JARTS) により作成された。本書はその改定版であり、個々の技術解説や事例紹介だけでなく、実際の海外鉄道プロジェクトで得られた知見や経験を多く取り込んでいる。これまであまり明示的に共有されてこなかった運営上のノウハウを実務の視点から紹介することで、運輸行政関係者や鉄道事業者などの海外都市鉄道関係者が実際に抱える悩みに対して、ヒントや解答を示している。

目次：なぜ KISS-RAIL2.0 なのか／都市鉄道の成立条件／プロジェクトの計画から工事着手まで／事業の評価／都市鉄道システムの計画と設計／財源の調達と財務／運営方式の設計／地域開発との連

携／輸送のシームレス性と統合性の確保／建設の実行／都市鉄道の接続的オペレーション／収益増加の方策／これからの海外都市鉄道／ほか 原 □

『失敗ゼロからの脱却』

——レジリエンスエンジニアリングのすすめ』

芳賀繁著／KADOKAWA発行／2020年7月／四六判／264ページ／1,600円＋税

本書は、交通事業者の安全アドバイザーも務める産業心理学の研究者 (立教大学名誉教授) が、安全マネジメントの新しい考え方であるレジリエンスエンジニアリングを説明するとともに、現場のレジリエンスを高める教育・研修・施策の実例を紹介したものである。セーフティ I (失敗が少ないこと) を目指す現在の安全マネジメントは、想定内の事象には対策が過剰であるが、想定外の事象には無力である。そこで、レジリエンスエンジニアリングを活用し、セーフティ II (成功が多いこと) を目標とし、人間が変動などに柔軟に対応することで、安全が守られると考えられる。なお、セーフティ II にはセーフティ I が含まれ、両者は相補関係にある。現場のレジリエンス能力を高める実践的な訓練の実例としては、JR西日本の Think-and-Act Training などが紹介されている。

目次：ヒューマンエラーをマネジメントする／「安全」を再定義する／事故は創発する／レジリエンスを創り込む／事故は不可避か防げるか／仕事の誇りとジャストカルチャー／「しなやかな現場力」を創るには 古森 □

新着情報 (2020年8月分)

*資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

<和 書>

- 1 国土交通白書 2020 (令和2年版) 国土交通省編 日経印刷 2020年8月
- 2 国土交通六法 (社会資本整備編) 令和2年版 国土交通省監修 東京法令出版 2020年9月
- 3 交通小六法 令和2年版 I/II 交通関係法令研究会編 大成出版社 2020年7月

- 4 MaaS 戦記——伊豆に未来の街を創る 森田創 講談社 2020年7月
 - 5 事業所の始業時刻分布に着目した災害時交通マネジメント戦略 藤原章正, 伊藤雅, ほか 日本交通政策研究会 2020年6月
 - 6 エネルギー消費と交通混雑を考慮した都市におけるピグー税と土地利用政策 河野達仁, 広田真由 日本交通政策研究会 2020年5月
 - 7 “住民ファースト”を基軸とした「四国地域公共交通計画」の策定に向けて 井原健雄, 高塚順子, ほか 日本交通政策研究会 2020年6月
 - 8 フィジカルインターネット——企業間の壁崩す物流革命 エリック・バロー, ブノア・モントルイユ, ラッセル・D・メラ著, 荒木勉訳 日経BP 2020年6月
 - 9 観光白書 令和2年版 国土交通省観光庁編 日経印刷 2020年8月
 - 10 熊本地震と熊本県の観光 伊東維年, 鈴木康夫編 成文堂 2020年3月
 - 11 地方公共交通の維持と活性化 青木亮編 成山堂書店 2020年8月
 - 12 九州新幹線が都市集積の地価に与える影響の分析 佐藤泰裕, 岡本千草 日本交通政策研究会 2020年6月
 - 13 軌道改良が鉄道事業者の線路メンテナンス費用に与える長期的効果 北村友宏 日本交通政策研究会 2020年6月
 - 14 有料道路便覧 2019 (令和元年度) 全国高速道路建設協議会編 同会 2020年
 - 15 道路課金のイノベーション——完全電子化料金・フリーフロー課金・混雑料金 根本敏則, 田邊勝巳, ほか 日本交通政策研究会 2020年6月
 - 16 数字でみる港湾 2020年版 国土交通省港湾局監修 日本港湾協会 2020年7月
- <外国書>
- 17 Transport Trends and Economics 2018-2019——Mobility as a Service United Nations Economic Commission for Europe 編 United Nations Publications 2020年
 - 18 中国物流年鑑 2019 (上・下) 中国物流与採購联合会編 中国財富出版社 2019年11月
 - 19 Jane's Urban Transport Systems 2020-2021 Jane's Group UK 2020年

書庫のなかから (所蔵資料の紹介)

『鉄道先人録』

日本交通協会鉄道先人録編集部編／日本停車場発行／1972年

本書は、1898 (明治31)年に帝国鉄道協会として設立された日本交通協会が、わが国の鉄道開業100年を記念し、「鉄道人物小伝」として数年にわたり編集した1冊である。その収録人数は実に580名。鉄道の発展に貢献した公人・私人に加え、創設にむけて各種指導にあたった外国人、創業に協力した関係者などが含まれている。

序文には編集作業の苦労がつつられているが、収録人物の多様さゆえ、とくに生没を調査するのに骨が折れ、同協会所蔵の『鉄道時報』や明治時代からの官員録、人名辞典などが大いに役立ったそうである。また、収録した約9割の人物について写真を掲載し、それぞれの逸話を紹介し得たことを記しているのが印象的である。 田邊 □

交通経済研究所資料室のご案内

交通経済研究所では、交通に関する調査・研究を目的とされている方へ所蔵資料の一部を公開しています。利用方法の詳細につきましては、私どものホームページをご覧ください。

一般財団法人 交通経済研究所 資料室
住 所：東京都台東区上野7-1-1
郵便番号：110-0005
電話番号：03-3841-4165
ファックス：03-3841-4859
URL：https://www.itej.or.jp/
最寄駅：JR／東京メトロ 上野駅から徒歩3分

【お願い】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として各種対応を行っています。来室のさいには、マスク着用および手指消毒にご協力をお願いします。

担当：土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳